



はつらつ4コマ 「ツバメさん」



義務教育学校って何？ 小中一貫校とどうちがうの？

4月から「いずみの森（6小3中）義務教育学校」が開校しました。1学年5クラス×9学年（1750人）+特別支援の固定級、通級という、全国でも大きな規模の義務教育学校となります。2015年の学校教育法改定により、すでに、全国で94校が存在しています。過疎地の小規模校をまとめるのに適しているといわれています。義務教育学校において、さまざまな問題が浮彫りとなっています。それらを検証しながら、子どもたちにとって、本当に必要な制度なのか。八王子・生活者ネットワークでは秋ごろ学習会を予定しています。皆さんの疑問も是非お寄せ下さい。

- Q** 義務教育学校と小中一貫校の違いは？
A 9年間で、前期課程（6年間）後期課程（3年間）に分けられるが、「4・3・2」制など自由に区切りを決めることができる。
- A** 学習指導要領に沿って行うのが基本だが、学年を飛び越えたり前倒しすることができる。
- Q** 子どもや保護者、教職員の願いから始まった動きなの？
A NO！国は学校の統廃合を進めるべく、財政誘導しています。（義務教育学校建設の場合は、校舎建設費1/2が国庫負担）
- Q** 今まで通り小・中学校ではダメなの？！
A 中1ギャップを解消するため。（納得できる答えが得られていません）

小5から教科担任制＆定期テスト

他地域から途中で転入すると学べない学習が公平であるべき公教育において疑問

全国の義務教育学校の現状

- ・品川区：学力向上重視、8年生までに9年分の学習詰め込み。
- ・武蔵野市：全小中学校を小中一貫校にする計画を市民の運動で、白紙に。
- ・つくば市：市長、教育長が変わり見直し、新設はしない。
- ・大阪府池田市：5、6年生に導入した教科担任制が破綻。様々な無理が生じ、クラス作りが困難に



小規模多機能型居宅介護

家庭や地域との絆を保ちながら、老後を過ごしてもらうために

「小規模多機能型居宅介護」は、デイサービス（通い）、ショートステイ（泊まり）、ホームヘルプ（訪問）をまとめて提供できる介護サービスです。認知症のお年寄りの介護に、共通して言えるのは「目が離せない」ということです。そのため、介護者はひとときも気が休まらず、行動も制限され、疲れ果ててしまいう施設で預かってもらいたくないという結論に至りがちです。小規模多機能型居宅介護は、できることなら自宅介護を続けたいと思っているご家族と、自宅で過ごしたいと願う利用者の思いに寄り添いながら、ケアプランを作成。自宅でお世話ができる日は自宅を過ごしてもらい、昼間だけ人がいない場合は入浴と食事を提供するデイサービスを利用。週のうち数日は泊まりも利用可能。自宅にいる場合でも随時訪問サービスを利用できるので、一人暮らしのお年寄りにも重宝されています。利用者のご家族の事情に合わせて、フレキシブルに対応できるのも強みです。



↑ 食事は基本的に手作り



→ 外観

パレード八王子

042-686-0750
parade.lippon@gmail.com
施設長 加藤久人

八王子市議会報告

(2020年3月 予算総括質疑)

※生活者ネットワークは、学校関連予算、国民健康保険税値上げ、川口物流問題などの理由により2020年度予算に反対しました。

動画が見られます！
『きだあや』検索
『前田よし子』検索



きだあや
文教経済委員会

パートナシップ制度導入で性の多様性の理解深めて

本市では2018年に同性パートナーシップの公的承認に関する請願が全会一致で採択、人権施策等推進連絡会議が庁内で開かれ、同性パートナーシップ制度について等検討されています。パートナーシップ制度は1月末現在で34の自治体導入し、認定の引き継ぎなど自治体間の連携も広がっています。誰もが自分らしく生きることができる社会の実現のためにも制度の導入は必要です。

Q 理解が広がって導入するのではなく、まずパートナーシップ制度を導入し、見える化する。市として制度を作り政策誘導していく必要があると思うがいかがか。

A 市民の理解度は、今後さまざまな機会をとらえてアンケート調査など行ない回答を参考にしたいと考えています。また、パートナーシップ制度の導入については、やはり市民理解を深めることが重要であり、引き続き啓発活動に努める。

★他市では、市職員の結婚休暇など制度の拡充や、ガイドブックなどをつくり、パートナーシップ制度の正しい理解を広める等して進め、八王子市としてできる施策を導入を強く求めました。

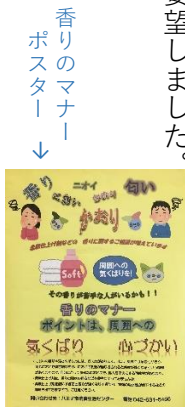
香りや有害な化学物質について周知啓発を求める

生活者ネットワークでは、昨年9月に、学校における柔軟剤等による香りの害について、学校がどれだけ認識を持ち対策がとられているかを調べるために教育委員会に依頼し、公立小・中学校に対してアンケート調査を実施しました。学校関係者全てに理解と啓発を促すことが、香害に對して具体的な対策を進めていくために必要ということが調査結果から分かりました。

Q 本市ではこの調査をする際に、消費生活センター作成の香りのマナーポスターをアンケートと一緒に全校に配布し、その結果、複数の学校でポスター掲示された。教職員等や子どもたちへの周知・啓発になるので学校での掲示も引き続きお願いしたいがいかがか。

A 今後も成長期のお子さん、その保護者が香りのマナーへの関心が高まるよう教育委員会を通じてポスター掲示、チラシ配布ができるよう調整する。

★より多くの人が香りのマナーや化学物質過敏症の方への理解につながるよう、ポスターの内容の検討や、市主催の学習会の開催など要望しました。



その他、学校給食のパン（外国産小麦使用のもの）に除草剤（外国産）が残留しているという農産物検査センターの報告から、外国産小麦を提供しない、食の安全を守ってほしいと要望しました。



前田よし子
厚生委員会
(委員長)

GIGAスクール構想に疑問

2019年12月、GIGAスクール構想（1人1台端末、高速大容量ネットワーク環境整備）の実現に向けた経費が盛り込まれた国の補正予算が閣議決定されたことを受け、本市では急速2月の補正予算で27億円が、校内無線LAN整備、タブレット用充電保管庫とその電源設備工事費として決定されました。2分の1の国庫補助とはいえ、大変大きな金額の拙速な決定は疑問です。

Q 近隣25市にGIGAスクール関連予算の有無とその内容を調査して頂いた結果、GIGAスクールの予算なし（20市）の理由として、「ソフトウェア費用など、地方財政措置分の金額が大きすぎるため、事業実施の可否も含めて検討中」「今後の機器更新についての財政支援が不明のため、後年度以降の財政負担が見通せない」など、想定しうる懸念があげられていた。これら検討も含めた本市のコスト面の見直しは？

A 児童・生徒1人1台端末整備と維持管理費用については、現在文部科学省において、国庫補助における検討課題となっており、その動向を注視しながら、コスト削減と財源確保に努めていく。

Q 文科省が示す構想によると、1人1台端末配備により、学習記録などすべてがデータとして残り、教育ビッグデータとして活用がなされる。端末データの保存と活用についての見解は？

A セキュリティ運用基準を改定し、これまで同様個人情報保護を遵守したうえで、個々の児童・生徒の学習熟度に応じた個別最適化された学習の実現のため、効果的に活用していきたいと考えている。

Q これだけの費用をかけて、1人1台、高速大容量、個別最適化の環境を整えなければできない学習内容とは、現時点でどこまで想定しているのか。

A 教員が授業中に一人ひとりの反応を把握すること、これまでの一方通行というだけでなく、双方向型の一斉授業ができるようになったり、個人で調べた記事や動画を集め、グループで意見交換しながら共同編集を行い発表できるような共同編集など、新たな学びの可能性が広がることを期待されるところと考えている。

★GIGAスクール構想が目指すものは、単なる学校における情報機器の整備ではありません。

子どもたちの発話量、視線までデータ収集される、まるで監視カメラが回る中で授業が行われるような状態は誰のためなのでしょう。か？子どもたち一人ひとりが豊かな育つ学びの場、企業、大学、研究のデータ収集が同時に、現在の教育情報セキュリティに関するガイドラインと、クラウド構想は、進めるGIGAスクール構想は、全く整合性がとれていません。これまで守られてきた学校における個人情報に関する考え方を、議論なく変更してしまっている。方向性に大いに疑問を感じています。